

令和3年度第5回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

- 日 時：令和3年12月21日（火）午後1時30分～3時15分
- 場 所：本庁東庁舎7階 事務スペースB
- 出 席：（敬称略）
（委 員）（8名）室 英治、塚原 仁、山田 義夫、増山 弘子、表 伸一郎、小西 信生、成瀬 こずえ、石川 伊智郎
（事務局）（2名）桑田 浩、塚原 二郎
- 欠 席：なし
- 議 事

1 報告

- ① 令和3年度第4回検討調整会議事録の確認。了承。
- ② 各部会の開催状況

環境学習部会

今年度の事業は半分近くできていない。次回の学習部会で次年度の内容がまとまるので、1月には報告できるものと思う。

水と緑のネットワーク部会

まだ、再開はしていない。今年度は今のところ動いていない。これまでの作業でも市内全体の街路樹の50%にも至っていない。

広報部会

コロナにより編集会議など中止したこともあるが、センターだよりの発行については、予定通り進めている。世界、日本等の環境関係のニュースなども掲載できないか考えている。また、メンバーが減っているので、新しい方を入れたい。センターだよりの発行は予定どおり進めているが、部員の不足は否めない。原稿を集めるのが難しい状況になってきているので、委員の方にも様々な話題の提供をお願いする。石川さんに広報部会への参加をお願いし、参加していただけることになった。

- ③ その他

市内の色々な団体は活動を開始しているのか。少しずつ再開しているようだ。子どもはワクチンを注射していないので、子どもが参加するイベントなどはコロナ対策を十分注意して計画・運営をしていく。

2 議事

- ① 令和3年度残りの活動センター事業内容の確認

令和3年度の講座・イベントの開催について説明。森キッズ DAYin 浅間山～ドングリ de 森づくり、開設10周年記念特別公開講座、春の親子かんきょう塾の三つのイベントを開催予定で準備を進めている。なお、親子かんきょう塾はバス見学となる。広報などで募集をする。見学先の下水道館、ガスマージウムとは打合せを進めている。ここで、森キッズの追加募集

を市のメール配信で行ったところ、反応が良く2日間で定員となった。小学生の親世代がスマートフォンなどネットの利用に慣れているためと思われる。この世代には有効な手段と考えられる。

② 令和4年度の活動センター事業

令和3年度と同様な講座・イベントを予定しているが、今年度、開催する冬の森キッズも定着させたい。また、桜まつり、環境まつりなど開催されそうなので、対応できるようにしたい。また、かんきょう塾の6月バス見学は6月1日を、親子かんきょう塾の8月バス見学は8月3日でバスを押える予定。打ち水日和は、従来の打ち水体験を行なうのであれば、集客のことを考えると大きなイベントに合わせ、人通りの多い場所、例えば府中駅のみずほ銀行前の広場など、適切な場所を探した方が良いので早めに検討したい。

③ 部会について

今は、部会が三つある。また、ここで第3次府中市環境基本計画の策定にあたり環境審議会で策定作業が始まっているが、基本計画に示される活動センターの役割・機能などに合わせた部会の見直しを行ってはどうか。(以下、委員の意見)

サポーターが何人いるのか、少ないようだ。一度、サポーター会議で参加者に案内を送ったが、大半は来なかった。実際に動けるサポーターとニーズに合わせ、今の形になった。サポーターの人数により出来ることが変わってくる。

サポーターの役割・仕事など何をやってもらうのか中身がわからない。市民のやりたいことと、サポーターの仕事でできることが合っていない。専門性を出した方が良いのか、出さない方が良いのか。市民が環境活動に求めていることがわからない。活動センターの役割・機能などは審議会で決めたものであり、実態が伴っていない。活動センターのやることを明確にする。また、サポーターとして参加があった場合にお礼を言う、事業の実績報告をするなどのフォローが必要である。

相談業務はどのようにパンフレットに載せたか。活動センターのパンフレットを作る時に、環境基本計画から相談項目を抜き出し内容を選別して掲載するようにしたもので大変な作業であった。

課として学務とのダブリがどうなのか。ダブリは課に任せる。センターのPRになるので、横のつながりを持たせるため。

環境学習の講師派遣が掲載されていない。活動センターに問合せの電話があるのか。センターは振分け、情報のコントロールの場である。学校には毎年行ってPRが必要である。活動センターが事業者との協働がされていない。メリットがない。サポーターに再度、相談役のボランティアにお願いできないか。キャリアを積めるように出来ないか。

活動センターのツイッターのフォロワー60人あり(議員、自治体など)。フォロワーの人たちに声をかけても良いのではないか。活動センターの講

座・イベントに参加してもらえないか。これまでは募集しても集まらない。以前、登録しているサポーターに集まってもらうように呼んだ時に無報酬といったことの苦情があった。1回目は60人集まったが、2回目は10人程度しか集まらなかった。このような集まりに行きたくなるような仕掛けが必要である。また、何をやるのか活動センターの仕事もわかりやすくする必要がある。交通費が出せないか。活動に対する市民からのお礼の言葉など励みになる。このような仕事にしていかないとダメである。例えば団体を作り市から委託を受けて活動を進めていくなど。

活動センターに仲良しクラブ的な要素を取り入れ多くの人を集める。人が集まると色々な事が出来る。生活や身の回りに関連したこと、近寄ってもらえる内容にしなければダメだ。場所と時間と少しのお金の条件が揃えば動きやすくなるのでは。最初はいろいろなグループがいたが、いつの間にかいなくなっている。コアになるような人が必要。

いろいろと意見が出ましたが、この議題は次回も続けたいと思うので、次回は簡単なメモを持って、もう一度話したい。そのためにも本日の議事録を早めに委員の皆さんへメールで送っていただき、次回までに考えるように。

3 その他

検討調整会委員にかんきょう市民の会からもう一人委員に参加させてもらえないか。かんきょう市民の会では役員の世代交代など進めていくうえで、引継をしなければならないので、できればもう一人参加することでスムーズに引継げるようにしたい。人を増やすことで効果が期待できるのか。委員が多くなることは良いと思う。現在、教育委員会、産業振興課(農政係)にそれぞれ委員の照会をしている。こちらを再度確認して候補者がいない場合は、かんきょう市民の会へ話をする。この場合は来年2月末までに話をする。

■ 次回開催予定日

令和3年度 第6回府中市環境保全活動センター検討調整会

(通算 128回)

日 時：令和4年1月25日(火) 午後1時30分～

場 所：本庁東庁舎8階 会議室B